

冬



秋

夏



春

2月25日
菅原大神例祭

2月15日
圓福寺釈迦涅槃図御開帳

1月15日
銚子半島一周駅伝大会

1月8日
常灯寺初薬師

1月下旬
漕出式

1月1日
渡海神社の神楽

1月1日
日本一早い初日の出

11月25日
菅原大神祭礼

11月
黒潮よさこい祭り

10月11日
水産まつり・農産まつり

旧暦8月15日
海上八幡宮流鏝馬

8月第一土曜日
銚子みなとまつり

旧暦6月15日
大潮まつり

7月下旬の土曜日
黒生大神宮御太刀祭

7月第三土曜日
白幡神社神輿渡御

7月第三土曜日
浅間神社初山参り

5月中旬頃
銚子ハワイアンフェスティバル

20年に一度の開催
式年銚子大神幸祭

4月下旬5月上旬
妙福寺藤まつり



【圓福寺釈迦涅槃図御開帳】 2月15日に国内では数少ない刺繍涅槃図が公開されます。縦3.5m、横2.65mで千葉県文化財に指定されています。



【銚子半島一周駅伝大会】 新春の銚子半島を駆け抜ける中学校対抗の駅伝大会です。県内をはじめ遠方から多数のチームが参加します。



【日本一早い初日の出】 日本で一番早く初日の出を拝める場所が犬吠埼です。元日には毎年6万人もの見物客が訪れています。



【海上八幡宮流鏝馬】 旧暦の8月15日の夜、馬に乗った神職が弓矢で的を射る流鏝馬が行われます。的は縁起物として氏子の家に飾られます。



【大潮まつり】 旧暦の6月15日に豊漁と海の安全を祈願して川口神社を起点に勇壮で荒々しい大神輿が銚子漁港周辺を練り歩きます。



【浅間神社初山参り】 富士山信仰の浅間神社では、その年に子供が産まれた家庭が安産のお礼と守護を願って参拝します。



【妙福寺藤まつり】 房が1.8m近くになる見事な藤の木は樹齢約800年以上といわれ龍が横たわっているような姿から「臥龍の藤」と呼ばれています。



【菅原大神例祭・祭礼】 2月25日の例祭と11月25日の祭礼には多数の人が訪れ本殿に奉納されている子宝石を抱いて子宝祈願をしています。



【常灯寺御開帳】 1月8日の午前中のみ重要文化財に指定されている木造薬師如来坐像や胎内めぐりが公開されます。



【渡海神社の神楽】 元日に高神連による「恵比寿舞」や「獅子舞」など縁起の良い演目が奉納され、続いて福まきや甘酒がふるまわれます。



【黒潮よさこい祭り】 銚子の秋の風物詩としてすっかり定着したイベントです。息の合った演舞と趣向を凝らした衣装が見る者の心を揺さぶります。



【銚子みなとまつり】 8月第一土曜日に河岸公園周辺で花火大会が、翌日は市役所から飯沼観音前までみこしパレードが開催されます。



【黒生大神宮御太刀祭】 神職による儀式に続き利剣(邪を祓う剣)を模した御太刀を担ぎ出し、黒生漁港でお潮取りを行い町内を練り歩きます。



【漕出式】 新たな年の豊漁と航海の安全を祈願して出航し、漁の守り神である川口神社近くで船上から参拝しお神酒を奉納します。



【式年銚子大神幸祭】 神の怒りを鎮めるため三社の神輿が外川浜へ渡御する大規模な祭礼。900年以上の歴史があり20年に一度開催されます。

カレンダー



銚子つりきんめ



銚子沖の深海から一尾ずつ釣りあげられる高級魚です。徹底した資源管理と高品質が認められ千葉県ブランド水産物に認定されています。

さわやかだいこん



夏涼しく冬温かい海洋性気候に恵まれ、柔らかくみずみずしい青首ダイコンです。「銚子さわやかだいこん」としてブランド野菜になっています。

生マグロ



銚子で水揚げされるマグロはすべて近海もので非冷凍マグロとしての水揚げ量は日本一です。新鮮なマグロをぜひ銚子でご賞味ください。

極上さば



銚子で水揚げされるサバの中で一尾700g以上の特大サバは全体の1%しか捕れず「極上さば」と呼ばれます。脂ののって濃厚な味わいです。

サンマ



秋の味覚サンマでは近年不漁続きで水揚げ量が減少しています。銚子産の大根おろしと銚子産の醤油で食べる焼きサンマは格別の美味しさです。

入梅いわし



梅雨の時期に水揚げされる脂ののって太ったイワシは「入梅いわし」と呼ばれています。イワシは銚子市の魚にも指定されています。

銚子メロン



第16回日本農業賞を受賞したアムスメロン。濃厚な甘さが特徴で糖度が16度以上のものには「甘さ16」の金ラベルが貼られています。

灯台キャベツ



冬でも霜や雪が降らない温暖な銚子で露地栽培されている灯台印のブランド野菜。春系キャベツ生産量日本一を誇り柔らかくて甘いのが特徴。

旬カレンダー